

みやけの風

第 95 号

平成14年(2002年)9月21日(土)発行
発行:三宅島災害・東京ボランティア支援センター
発行責任者:上原 泰男
東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ*10階
東京ボランティア・市民活動センター 気付
TEL:03-3260-7573 FAX:03-5229-1646
E-mail:tokyocenter@cmpo.org

「ずいぶんさわやかな日が多くなったねえ」「だ~からさ」「こんな季節が長く続いてくれるといいんだがな~」「でも、雨が降ると急に寒くなるだから、気をつけんべよ」「対話集会もあと武蔵村山と品川の2ヶ所、10月20日には役場が住民説明会をやるっちな」「11月4日には『第5回三宅島ふれあい集会』も開くだから、忙しいぞ」「何だって、避難も3年目に入っちゃっただからよ~。みんなで集まっている話すべな」「だから」

みんなの声

ごぶさたしました

秋風に吹かれてほっとしていますが、お変わりありませんか。

都会の夏の暑さには少々ばて気味でしたが、乗り切れたことで安堵しています。

避難生活三年目に入ったのに、生活支援の要求はどうなったのでしょうか。貯金も少なくなってくると心細く、帰島後にお金のかかることは目に見えているので、考えると深刻になってきます。

私は持ち前の楽道家で、くよくよしても仕方がない!ここは、その日を充実させて、

自分に負けない強い精神力を培う時期なのだと言いきがせています。

台東区は、三宅島連絡会がなく、各地で行われている島民対話集会は、どちらも遠く参加することができず失礼しています。(障害のある身で)

けれど、いつも島のみなみなさんのお顔を思い浮かべて、希望をもって暮らしています。

お会いできる日を楽しみに

(9月20日 台東区 阿古 佐々木 美代子)

「耳より情報」⇒

三宅島を励ます絵画・写真展のお知らせ

三宅島で行われていた、「三宅島文化会作品展」が東京立川で開催されます。武蔵村山と東久留米の高齢者支援センターを利用している方々の貼り絵も出展される予定です。どうぞ、お誘いあわせの上、ご来場ください。

なお、作品出展ご希望の方は、下記お問合せ先まで、あらかじめご連絡ください。

趣旨：三宅島は自然豊かな島です。今、噴火災害により島民の生活は不安な状況にあり、島の自然も危ぶまれています。必ず帰島出来る日がくることを強く願っています。私たちは、絵画・写真を通して多くの方々に三宅島のすばらしさを理解していただき、島の復興への夢をつないでいきたいと、この絵画展を企画いたしました。

日時：10月28日(月)~30日(水) 10:00~19:00

会場：JR立川駅ビル ルミネ1F マグノリアホール

お問合せ先：真壁 繁樹(立川市立西砂小学校校長/元三宅村立坪田小学校校長)

TEL：042-531-2082(立川市立西砂小学校) 携帯：090-4523-0325

第5回三宅島島民ふれあい集会開催決定!

先日、9月14日(土)の第28回三宅島島民連絡会会議にて、おまちかねの

『三宅島島民ふれあい集会』の開催が決定いたしました。

第5回三宅島島民ふれあい集会の場所と日程については、

11月4日 月曜日(振替休日) 10:30~15:30

港区立芝浦小学校および芝浦幼稚園

ということが承認されました。

ふれあい集会の開催については、今まで同様、三宅島島民ふれあい集会実行委員会の主催、三宅村の共催、東京都と港区の後援で行いたいということで、東京センター事務局でも具体的な調整に取り掛かっております。

前回のように『みる参加から、自分たちが作り出す参加へと心合わせ』で、楽しくて元気になれる集会へとともに力をあわせましょう。

今回は、事務局でもまだ一度もふれあい集会に参加したことのない遠隔地の方や、はとバスに乗れなかった島民会組織のない地域の方々も参加していただけるよう、移送について特に力を入れたいと思っています。ぜひこの機会に、また懐かしい顔に出会ってください!

実行委員として集会を支えてくださる皆さま、知恵を貸してくださる皆さま、どうぞお気軽に東京センターまでお電話ください。お待ちしております。

実行委員会事務局／三宅島支援東京センター

TEL : 03-3260-7573

